

やお発高安能未来継承プロジェクト

大阪府八尾市東部の高安地域は、能楽ワキ方・大鼓方の「高安流」の発祥の地と伝わり、人気曲の「井筒」「弱法師」のほかに八尾・高安にゆかりのある能楽作品があり、このプロジェクトにおいて掘り起こしを進めています。重要無形文化財である能楽と地域の文化財や伝承を結び付けながらゆかりの能楽作品として創作、紹介し芸術文化振興を図ることを目的としています。出演のワキ方及び大鼓方はすべて“河内の国高安”発祥と伝わる高安流が担当します。

高安薪能

令和4年 10月10日(月・祝) 17:00~19:00
(2022年)

於 玉祖神社境内 八尾市大字神立443番地

※ご協賛者には薪能鑑賞席をご用意します。
※15:20~16:30および終演後に服部川駅(JA中河内高安支店前)と会場間で送迎マイクロバスを運行いたします。

- ◆駐車場はありません。
- ◆雨天時は会場を八尾市文化会館大ホール(八尾市光町2-40)に変更します。(高安能HPに発表)

「翁」面掛式

シテ	山中 雅志○	後見	梅若 堯之○
笛	貞光 訓義○		水田 雄晤○
小鼓	荒木 建作○	地謡	山田 薫 藤井 文雄 吉沢 旭

仕舞 「井筒」梅若 堯之○ 「弱法師」藤井 文雄

地謡	林本 大 山田 薫 吉沢 旭
----	----------------------

半能 「養老」開口 水波之伝 (観世流)

シテ	山中 雅志○
ツレ	塩谷 恵○
ワキ	原 大○(高安流ワキ方)
ワキツレ	原 陸 (高安流ワキ方)

笛	貞光 智宣	後見	吉田 篤史○
小鼓	荒木 建作○		水田 雄晤○
大鼓	安福 光雄○	地謡	梅若 堯之○ (高安流大鼓方)
太鼓	中田 一葉		林本 大 山田 薫 吉沢 旭

○印は重要無形文化財総合指定保持者

「翁」

【あらまし】舞台上で翁面を着し五穀豊穡、天下泰平などを祈り祝言・祝舞を行う。正月の催能、各種の祝賀能・記念能など重要な公演に際し、番組の冒頭に上演される「式三番」《父尉》《翁》《三番猿楽(三番叟)》の一つ。能でも狂言でもない別の種目ですべての点で能・狂言とは異なる古風な様式を持つ。

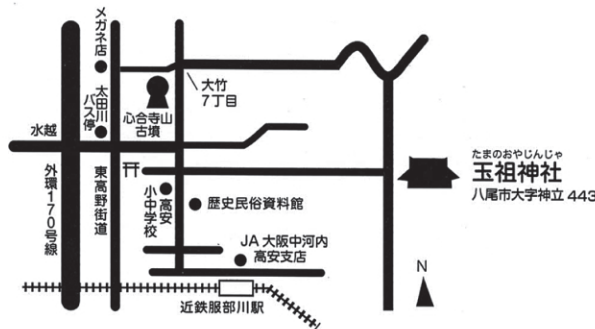
【八尾市指定文化財能面】八尾市では、能が成立する以前の猿楽の様式をとどめる翁舞の「式三番」に用いられた室町時代の父尉、翁、三番叟の三老翁の面が市指定文化財として大切に保存されている。

「養老」開口 水波之伝

【あらすじ】美濃の養老ノ滝の付近に葉の泉が湧き出たというので、その検分に勅使が遣わされる。そのうち空から音楽が聞こえると、天女と山神が現れて、御代のためたさを祝福し爽快な舞を舞う。

水波之伝(すいはのでん)の小書がつくと、天女が登場して舞を舞い、山神は緩急のある激しい舞で最後は盤渉調となり、滝の荒々しさを表現した演出となる。

今回は開口(かいこう)というワキ方の難しい演出もあり、曲の始まりにワキ方とその折々に因んだ祝文等を都度考案し謡うもの。高安独自の開口文を謡われます。



今後の関連イベント案内

◆令和に蘇る能《綱》東京公演 能《綱》(“両ジテ”による新演出)
令和4(2022)年12月9日 13時30分開始
於 梅若能楽学院会館

◆令和に蘇る能《綱》&創作作品《八尾》披露公演
令和5(2023)年3月21日 13時30分開始
於 八尾市文化会館大ホール

協賛のお願い

高安能未来継承事業推進協議会では「高安薪能」の開催にあたり、ご協賛いただける市民の方々、企業様、商店主様を募集しています。協賛へのお礼として協賛金額(一口1万円)に応じて「高安薪能」にご招待申し上げ、鑑賞席をご用意いたします。また会場に設置の灯籠にお名前を記載する広告協賛(一口5万円)も合わせて募集いたします。詳しくは協議会ホームページ(<https://www.takayasu-noh.com>)をご覧ください。



協議会HP

高安能未来継承事業推進協議会 FAX 072-999-7491 Eメール takayasu@caepass.info

チケット申込書 ※窓口お申込みご無理の場合、下記事項をFAX・Eメール・HPフォームで事務局までご送信ください。折り返し受付ご連絡いたします。

参加希望 高安薪能 (午後5時~ 自由席1500円)

お名前 人数 人 TEL

FAX メールアドレス